



No.	評価項目	評価項目の指標	低 級 0ポイント	初 級 1ポイント	発 展 2ポイント	達 成 3ポイント	超 域 4ポイント
1	未知に 挑み続ける	- あらゆる場面で新しい技術やアイデアを常に探求しよう - 失敗を恐れずに大胆に行動しよう	- 記載が無い - そもそもやっていない - 何をやったかを審査員が読み取れない	スキルや周囲の環境を考慮し、労力／成果ともに期待を下回るレベル	スキルや周囲の環境を考慮し、労力／成果共に期待されるレベル	スキルや周囲の環境を考慮し、賞賛に値するレベル	スキルや周囲の環境を考慮し、想像を大きく超えるレベル
2	継続で 壁を打ち破る	情熱の下に、粘り強く問題に挑もう	同上	同上	同上	同上	同上
3	学びで 世界を変える	- 好奇心を持って学び続けることでより良い世界を共創しよう - 強みを伸ばしながら、学びを広げることで視座を高めよう	同上	同上	同上	同上	同上
4	協力して より高みへ	- 違いを認め合い、互いを尊重して、仲間を増やそう - 各々の強みを活かして協力することで高みを目指そう	同上	同上	同上	同上	同上
5	あらゆる 挑戦を楽しむ	- 困難な状況でも常に全力で楽しもう - 仲間と楽しみを分かち合おう	同上	同上	同上	同上	同上
6	未来へ つなげる	- チームの継続的発展のために行動しよう - エンジニアコミュニティ発展のために行動しよう	同上	同上	同上	同上	同上
7	人・技術へ 誠実に	- 誠実で信頼される人であろう - 公正かつ真摯に技術と向き合おう	同上	同上	同上	同上	同上
8	提出資料の 構成力	提出された資料の内容が論理的に構成されていること	本文が散発的で、構成が不明瞭	セクション構成があるが論理展開が弱い	課題・工夫・成果を明確かつ論理的に展開している	本文が論理的に展開されたうえで、用語や情報の説明が第三者から見てもわかりやすいレベルで整理されている	(審査員の自由記述)
9	視覚資料の有 効性	写真や図表が本文と連携できていること	写真・図表の視覚的補助がない、もしくは写真・図表があるが本文の理解の助けになっていない	本文の理解を助ける写真・図表が不足しており、理解しづらい本文が多数ある	- 写真・図表が本文の理解を助けているが、写真・図表が不足している本文が一部ある - 図表番号を用いて本文と連携できている	- 本文の理解を助ける写真・図表が、あるべき場所すべてに配置されている - 図表番号を用いて本文と連携できている	(審査員の自由記述)
10	インタビューで の質疑応答	憧れられるべきエンジニアとして、質疑応答に分かりやすく受け答えできていること	憧れられるべきエンジニアとして正しい姿を見せていると判断できない	-	-	憧れられるべきエンジニアとして正しい姿を見せていると判断できる	(審査員の自由記述)

評価全体に関する補足

- ・No.1～9の評価ポイントの平均が3.2ポイント以上の場合、インタビューに進むことができる
- ・MVPの候補となれる者は決勝戦における総大将チームのメンバーのみである

No.6に関する補足

- ・ここでのエンジニアコミュニティとはCoRE等の特定のコミュニティに限らず、エンジニアリングに関わる人や組織全てを包括する